

一生懸命

倉敷市立福田南中学校
第2学年 学年だより
令和5年9月29日
第7号

1年間の振り返り！10月を迎えます

9月になっても猛暑が続いていましたが、ようやく朝夕の空気が、ひんやりと身にしみるようになりました。10月は、学校では後期の始まりであり、1年間の振り返りですが、2年生の10月は、中学校生活の振り返りでもあります。あっという間に、3年間の中学校生活の半分が終わったこととなります。これまでの生活を振り返りながら、これからの目標を考え、より充実した学校生活を送れるよう、一緒に頑張っていきたいと思っています。

ご案内を差し上げましたように、5日に文化発表会、直前での変更になりご迷惑をおかけしましたが、6日に体育会を開催いたします。練習の成果を発揮できるよう、頑張ってもらいたいものです。平日開催となりましたが、ぜひ活躍の様子をご覧いただけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

おりとりて はらりとおもき すすきかな 飯田 蛇笏

★後期へのバトンタッチ★

生徒会本部役員・専門委員改選

3年生を中心にした現本部役員の任期が終わり、いよいよ、2年生、1年生があとを引き継ぎます。先日、本部役員選挙が行われました。2年生からは生徒会長をはじめ6名が選出されました。より良い福田南中学校生徒会を目指し、頑張っていきたいと思っています。

また、各クラスでも、後期の専門委員会の委員や係などを決め、活動を開始していきます。前期に引き続いて委員を務める人もいれば、初めて委員会に所属する人もいます。責任を持って活動に取り組み、一人一人が、福田南中学校の新しい原動力になることを期待しています。

前期委員の皆さん、お疲れ様でした。そして、新生徒会本部役員、後期専門委員の皆さん、これからよろしくお願いいたします。



お願い・お知らせ

☆ 交通ルールやマナーが守れず、地域の方からご注意を受けることがあります。交通事故防止のため、学校でも様々な機会に話をしていますが、ご家庭でもぜひ、話題になさってください。ヘルメットはもちろん、夜行ダスキの準備もよろしくお願いいたします。

☆ 欠席や遅刻の場合は、お手数ですが8時10分頃までに、保護者の方がご連絡ください。電話でもオンラインでもかまいません。朝の会で教室に姿が見えないと、担任は大変心配します。

☆ 「eこねっと」への登録にご協力いただき、ありがとうございます。機種変更やその他のご都合で、メールが届かない期間がないようにご配慮いただけると助かります。

☆ 23日から教育相談を計画しています。今回は、担任に限らず、希望する先生との教育相談を行う予定です。

10月の行事予定

1	日	
2	月	教材費等口座振替日
3	火	中間考査範囲発表
4	水	体育会予行
5	木	文化発表会 体育会準備
6	金	第43回体育会 給食なし
7	土	
8	日	
9	月	スポーツの日 部活動停止
10	火	あいさつ運動2-5
11	水	
12	木	
13	金	チャレンジ・ワーク事前訪問
14	土	
15	日	
16	月	中間考査①
17	火	中間考査② 避難訓練
18	水	
19	木	部活動懇談会
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	短縮7時間授業 教育相談
24	火	短縮7時間授業 教育相談
25	水	
26	木	短縮7時間授業 教育相談
27	金	短縮7時間授業 教育相談 芸術鑑賞③④
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

変更になる場合があります。

学年弁論大会を行いました

1学期の終わりに、国語の授業で学級弁論大会を行い、クラス代表を1名決定していました。そして、9月15日に、体育館で学年弁論大会を実施しました。昨年の経験を生かし、2年生らしい発表ができました。友達や家族の大切さ、部活動で学んだこと、あいさつの大切さ、先輩との関係やこれからの自分のあり方などを取り上げ、気持ちのよい発表ができました。友達の考えを聞いて自分の考えを深めたり、前向きな考えをもつ友人の良さを再発見したりすることができ、有意義な時間を過ごすことができました。自分の言葉で、考えや思いを堂々と伝え、大きな拍手を受ける。そんな温かい時間が流れました。以下に感想を紹介します。

- ・みんなの弁論を聞き、日常生活の中から大切なことに気づき、それを文章にするのはとても大事なことだと思った。来年は、今年以上の良い弁論が書けるように頑張りたい。
- ・聞き取りやすく、堂々と発表していて、すごいなと思った。共感できるものも多く、自分の考えの幅も広がったように感じた。
- ・自分の考えや意見を他の人に伝えたり発信したりしていくことは、とても大切なことだと改めて思った。
- ・弁論を聞いて、自分の生活を見直そうと思ったり、勇気を出してみようと思ったり、いろいろなことを考えた。



「チャレンジ・ワーク」に向けて

「チャレンジ・ワーク」に向けて、準備が進んでいます。事業所ごとのグループに分かれ、班長を決めたり、自己紹介カードを書いたりといった活動を終え、先日は、10月に行う事前訪問のアポイントメントを取るための電話を掛けるという活動を行いました。お目にかかったことのない方に、電話で要件を伝えるという活動は、中学生にとってはハードルが高く、緊張感一杯で取り組んでいました。スムーズに会話が進んだグループもあれば、担当の方が不在で再挑戦といったグループもありました。いずれにしても、お忙しい中、お時間を割いて対応してくださっていること、そもそも「チャレンジ・ワーク」の受け入れをしてくださっていることに感謝の気持ちを忘れず、誠実に取り組んでいこうという話を繰り返しています。また、25日には講師の先生をお招きして、「マナー講座」を開催しました。現在の職場体験活動だけでなく、今後の生活においてもためになるアドバイスをいただくことができました。



マナー講座から学んだこと

- ・今日のお話で、コミュニケーション能力の重要性や社会人としてのマナー、あいさつやお辞儀についても学ぶことができました。
- ・マナーとは、「当たり前なのがきちんとできること」だということがわかった。講師の先生のお話がわかりやすく、今まで知らなかったことがたくさんわかった。
- ・「働く」ということは、「傍楽（はたらく）」で、周りの人を楽にするということだという話を聞いた。この考え方がすてきだと思った。
- ・コミュニケーション能力は、話すことだけでなく、聞く力や人の気持ちをくみとる力が大切なのだ初めて知った。その手段として、相づちなどの非言語も大切なのだわかった。
- ・お辞儀にも、会釈、敬礼、最敬礼があることを知った。その場に応じて、使い分けができるようになりたい。
- ・お話を聞いて、自分にはできていないことがたくさんあるということがわかった。特にあいさつが苦手なので、自分から進んでできるようになりたい。